

| | |
|-------------------|------------------------------------|
| 平成 2 1 年度 実施事業 | 事務事業名 母と子の健康づくり事業(乳児健康診査経費) |
|-------------------|------------------------------------|

| 区分 | 番号 | 名 称 |
|--------|-----|--|
| 章 | 1 | やさしさと共生するまち |
| 節 | 2 | 市民一人ひとりが生涯を通じて健康に暮らせるまちをつくる |
| 施策 | 2 | 保健予防活動の充実 |
| 小分類 | 2 | 母子保健の充実 |
| 主要な施策 | 3 | 検診体制の整備充実 |
| 事務事業番号 | 001 | 事務事業コード 12223001 事業開始年度 昭和 4 8 年度 事業終了年度 平成 年度 |

| | | | |
|------|------|------------|-----------|
| 会計種別 | 一般会計 | 予算書上の事務事業名 | 乳幼児健康診査経費 |
|------|------|------------|-----------|

| | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| 部 名 | 保健福祉部 | グループ名 | 健康推進 G |
|-----|-------|-------|--------|

| | |
|-----------------|--|
| 統合前または名称変更前の事業名 | |
|-----------------|--|

事務事業の目的と成果

| | |
|------------------|--|
| 対象 | (何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 4 か月児 |
| 手段 (事業の内容・活動) | (目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 小児科医による診察、保健師・栄養士による育児相談・栄養指導、看護師による身体計測を行う。 回数 月 1 回 会場 しんた 2 1 |
| 目指す姿 (成果) | (事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 乳児の健全な成長・発達を促すため、疾病及び異常を早期発見し、適切な指導により健康の保持・増進が図られる。 また、養育者への支援により育児不安・育児負担が軽減され、良好な親子関係を維持し、虐待の未然防止が図られる。 |
| 根拠法令等 | (事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 母子保健法 |

指標の推移

| 区 分 | | 単位 | 区分 | 21年度 実績 | 22年度 目標 | 23年度 目標 | 24年度 目標 | 25年度 目標 | |
|----------|---------|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|--|
| 成果 指標 | 健康診査受診数 | 人 | 目標値 | 360 | 360 | 360 | 360 | 360 | |
| | | | 実績値 | 344 | | | | | |
| | | | | 目標値 | | | | | |
| | | | | 実績値 | | | | | |

事業費の推移

| 区 分 | | | 単位 | 21年度 決算 | 22年度 当初予算 | 23年度 見込 | 24年度 見込 | 25年度 見込 | 23～25年度 合計 |
|---------------------------------|-------|----|-------|------------|--------------|------------|------------|------------|---------------|
| 事業 の 財 源 内 訳 | 国庫支出金 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 道支出金 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 地方債 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | その他 | 名称 | 千円 | | | | | | 0 |
| | 一般財源 | 名称 | 千円 | 486 | 485 | 499 | 499 | 499 | 1,497 |
| 合 計 | | | | 486 | 485 | 499 | 499 | 499 | 1,497 |
| (参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費 | | | 職 員 | 千円 | 1,458 | 1,413 | | | |
| | | | 嘱 託 員 | 千円 | 213 | 234 | | | |
| | | | 臨時職員 | 千円 | 227 | 262 | | | |
| | | | 合 計 | | 1,898 | 1,909 | | | |

担当グループによる事務事業評価の内容

| 1. 事務事業の妥当性について | | | |
|---------------------------------------|---|---|---|
| 今後もしもが事業主体として実施していくことは妥当ですか？ | → | 妥当である 妥当ではない | → 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 乳児期における最初の健康診査であり、心身の発育発達を確認し、育児指導・栄養指導等を行うことで虐待の未然防止につながることから実施することは妥当である。 |
| 2. 事務事業の成果について | | | |
| 成果はあがっていますか？ | → | 成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない | → 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 健診受診数を増やすことにより、順調な成長発達を促し、早期に育児支援ができ、虐待の未然防止につながっている。 |
| 3. 事務事業の成果向上について | | | |
| 成果を向上させることはできますか？ | → | 大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない | → どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 妊娠期からの母子保健事業において継続して健診の受診勧奨をしていく。また、未受診者対策を実施していく。 |
| 4. 事務事業の経済性・効率性について | | | |
| 成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？ | → | 削減できる 削減できない | → どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 経費の大半は、健診にかかる室蘭市医師会への委託料であり、時間単価を基に算出していることから、削減は難しい。 |

担当グループによる評価

| | | |
|----|----------------------|--|
| 維持 | 左記の評価を選択した具体的な理由（根拠） | 乳児期の健全な成長、発達を促す場として、また、養育者への育児支援を行うことで適切な親子関係を築き、虐待の未然防止を図る上で継続することは必要である。 |
|----|----------------------|--|

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

| | |
|----|----|
| 維持 | 備考 |
|----|----|

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）